

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【公開番号】特開2017-88633(P2017-88633A)

【公開日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2017-36705(P2017-36705)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	31/519	(2006.01)
A 6 1 K	31/56	(2006.01)
A 6 1 K	31/573	(2006.01)
A 6 1 K	31/506	(2006.01)
A 6 1 K	31/58	(2006.01)
A 6 1 K	31/5575	(2006.01)
A 6 1 K	31/167	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/16	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/14	(2006.01)
A 6 1 P	17/18	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 0 7
A 6 1 K	45/06	
A 6 1 K	31/519	
A 6 1 K	31/56	
A 6 1 K	31/573	
A 6 1 K	31/506	
A 6 1 K	31/58	
A 6 1 K	31/5575	
A 6 1 K	31/167	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	17/16	
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	9/00	

A 6 1 P	17/14	
A 6 1 P	17/18	
A 6 1 P	43/00	1 0 5

## 【手續補正書】

【提出日】平成29年5月26日(2017.5.26)

## 【手続補正1】

### 【補正対象書類名】特許請求の範囲

### 【補正対象項目名】全文

### 【補正方法】変更

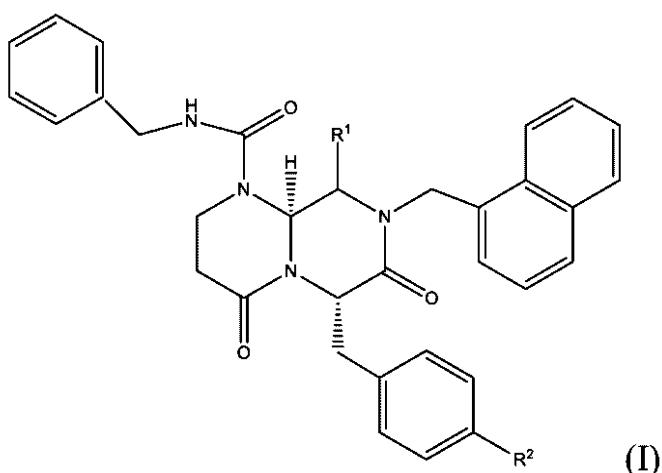
## 【補正の内容】

## 【特許請求の範囲】

### 【請求項1】

以下の式(Ⅰ)：

【化 1】



を有する化合物、または薬剤的に許容できるその塩であって、式中：

R<sup>1</sup> は、水素またはC<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルから選択され、かつ

$R^2$  は、-OH または  $-O(CO)(CH_2)_nCH_3$  から選択され、ここで、n は 0 ~ 34 の値であり、

ただし、R<sup>1</sup> が水素である場合、R<sup>2</sup> は -OH となり得ない、化合物。

## 【請求項2】

$R^1$  が、  $C_1 - C_6$  アルキルから選択され、かつ

$R^2$  が、-OH または  $-O(CO)(CH_2)_nCH_3$  から選択され、ここで、n は 0 ~ 34 の値である。

## 請求項 1 に記載の化合物。

### 【請求項3】

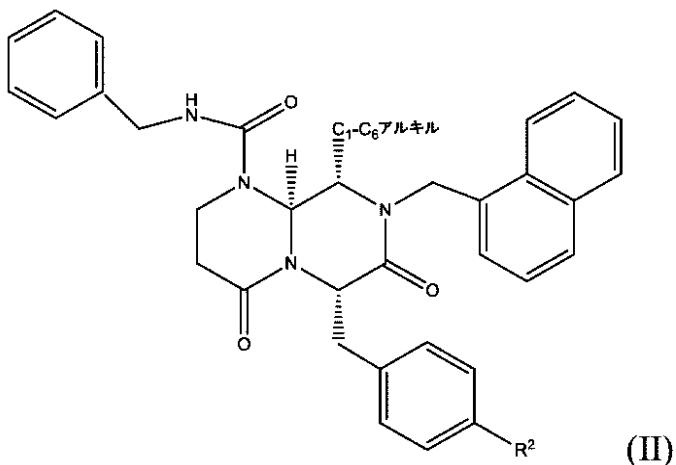
n が 0 ~ 14 の値である、請求項 2 に記載の化合物。

---

## 【請求項4】

式(11)：

## 【化2】



を有する、請求項2に記載の化合物。

## 【請求項5】

R<sup>1</sup>が-C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>であり、かつ、R<sup>2</sup>が-OHである、請求項4に記載の化合物。

## 【請求項6】

R<sup>1</sup>が、-C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>であり、かつ

R<sup>2</sup>が、-O(CO)(CH<sub>2</sub>)<sub>n</sub>CH<sub>3</sub>から選択され、ここで、nは0～34の値である、

請求項4に記載の化合物。

## 【請求項7】

nが0～14の値である、請求項6に記載の化合物。

## 【請求項8】

nが10である、請求項7に記載の化合物であって、該化合物が、ドデカン酸4-(((6S,9S)-1-(ベンジルカルバモイル)-9-メチル-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニルである、化合物。

## 【請求項9】

酢酸4-(((6S,9S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-9-メチル-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

ヘキサン酸4-(((6S,9S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-9-メチル-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

ドデカン酸4-(((6S,9S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-9-メチル-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

パルミチン酸4-(((6S,9S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-9-メチル-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

酢酸4-(((6S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

ペンタン酸4-(((6S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

ノナン酸4-(((6S,9aS)-1-(ベンジルカルバモイル)-8-(ナフタレン-1-イルメチル)-4,7-ジオキソオクタヒドロ-1H-ピラジノ[1,2-a]ピリミジン-6-イル)メチル)フェニル；

ン - 1 - イルメチル) - 4 , 7 - ジオキソオクタヒドロ - 1 H - ピラジノ [ 1 , 2 - a ]

ピリミジン - 6 - イル) メチル) フェニル ;

ドデカン酸 4 - ( ( ( 6 S , 9 a S ) - 1 - ( ベンジルカルバモイル ) - 8 - ( ナフタ

レン - 1 - イルメチル) - 4 , 7 - ジオキソオクタヒドロ - 1 H - ピラジノ [ 1 , 2 - a ]

] ピリミジン - 6 - イル) メチル) フェニル ;

トリデカン酸 4 - ( ( ( 6 S , 9 a S ) - 1 - ( ベンジルカルバモイル ) - 8 - ( ナフ

タレン - 1 - イルメチル) - 4 , 7 - ジオキソオクタヒドロ - 1 H - ピラジノ [ 1 , 2 - a ] ピリミジン - 6 - イル) メチル) フェニル ; および

パルミチン酸 4 - ( ( ( 6 S , 9 a S ) - 1 - ( ベンジルカルバモイル ) - 8 - ( ナフ

タレン - 1 - イルメチル) - 4 , 7 - ジオキソオクタヒドロ - 1 H - ピラジノ [ 1 , 2 - a ] ピリミジン - 6 - イル) メチル) フェニル

からなる群より選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の化合物または薬剤的に許容できるその塩、および、任意に薬剤的に許容できる担体を含む、治療組成物。

【請求項 11】

前記化合物の有効量を含む、請求項 10 に記載の治療組成物。

【請求項 12】

前記化合物が C B P / - カテニン拮抗剤である、請求項 11 に記載の治療組成物。

【請求項 13】

前記 C B P / - カテニン拮抗剤の前記有効量が、対象の少なくとも 1 つの組織区画または組織型について体性幹細胞の、対称分裂と比較して、または、対称分裂を犠牲にして、非対称複製分裂の数の増加を提供するのに十分な量である、請求項 12 に記載の治療組成物。